平成 28 年度 第 2 回蕨市総合教育会議

平成 29 年度

教育事業の概要（案）

平成 29 年 2 月 15 日

蕨市・蕨市教育委員会

○蕨市教育大綱（抜粋）

Ⅱ 蕨市の教育の目指す姿

基本理念

生きる力を育み
ともに学び
未来を拓く蕨の教育

基本方針

Ⅰ 確かな学力と豊かな人間性をもち
たくましく生きる子供の育成

Ⅱ 交流の輪を広げる
生涯を通じた学びの支援

基本目標

① 学びあい高めあう学校教育の充実

② 生涯学習を支える社会教育の充実

③ どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実

基本目標Ⅰ 学びあい高めあう学校教育の充実

1 少人数学級推進事業（35 人程度学級）

・予 算 額：2,300 万 7,000 円
・事業概要：
　国・県では、小学１・２年生において 35 人学級を実施しているが、蕨市では市独自に３年生から６年生においても 35 人程度学級を行っている。
　これにより、少人数での学習指導・生活指導を行い、低学年からの円滑な引き継ぎを行うとともに、一人一人の児童へのきめ細やかな支援の充実を図る。

（担当＝学校教育課）

▲小学校全学年で 35 人程度学級を実施。個に応じた指導の充実を図る。

2 日本語特別支援教室の開設

・予 算 額：548 万 9,000 円
・事業概要：
　日本語による会話などに困難を抱える児童・生徒が初期の日本語や学校生活の約束などを学習する日本語特別支援教室を開設し、統括相談員及び日本語特別支援教育支援員を配置する。

（担当＝学校教育課）

▲平成 28 年度に福祉･児童センター内に教育センターを整備。29 年度は日本語特別支援教室を開設する。

3 学校トイレの環境改善

・予 算 額：4,840 万円（国庫補助金･857 万 1,000 円）
・事業概要：
　老朽化による匂いや汚れなどに課題のある学校のトイレ。子供たちが和式便器の使用を苦手にしていることなどにも配慮し、小便器のフラッシュバルブ化や乾式床への変更など、学校トイレの環境改善を進める。
　平成 27 年度の中央小学校と第一中学校､28 年度の東小学校と南小学校、第二中学校に引き続き、29 年度は西小学校と中央東小学校、東中学校の 3 校で改修工事を計画。その他の小学校 2 校についても計画的に実施していく。

（担当＝教育総務課）

▲改修後の中央小学校のトイレ

4 校庭の芝生化

・予 算 額：700 万円（県補助金･700 万円）
・事業概要：
　教育環境のいっそうの充実のため、校庭等の芝生化を推進し、児童の日常的な運動量を増加させるとともに、心豊かでたくましい健康な児童を育成する。また、理科教育・環境教育面での体験的な学びの機会の増加を図る。
　実施校は東小学校で面積は約 1,000 ㎡。芝生の活用と維持管理はＰＴＡ「ひがし委員会」（父親の会）を中心とした「東小芝生化管理委員会」を設立し、教職員や児童、ＰＴＡ、そして地域のかたがたとともに、芝生を生かした教育活動・地域活動を推進する。

（担当＝教育総務課）

▲蕨市立東小学校の芝生化予定地

▲イメージ＝鴻巣市立笠原小学校（平成 24 年度導入･埼玉県 HP より）

基本目標Ⅱ 生涯学習を支える社会教育の充実

1 社会教育施設の耐震化

・予 算 額：1 億 1,601 万円（国庫補助金･634 万 9,000 円）
・事業概要：
　利用者の安全を確保するとともに、災害時の避難施設であり、中枢防災拠点と避難所を結ぶ役割もある施設の耐震補強工事を実施する。
　対象施設は３館で、中央公民館と北町公民館では耐震補強等工事を行い、平成 30 年度に工事予定の図書館は、耐震補強工事設計委託を実施する。
（担当＝中央公民館・北町公民館・図書館）

◀耐震補強工事設計委託を実施する図書館

▲中央公民館と
◀北町公民館は
耐震補強等工事を実施

2 わらび学校土曜塾

・予 算 額：682 万 8,000 円（県補助金・421 万 6,000 円）
・事業概要：
　地域及び家庭が連携・協力し、子供たちの自主学習及び体験学習等を通して学ぶ楽しさを教え、学習習慣の定着及び基礎学力の向上を図ることを目的とし、子供たちの自主学習（宿題、課題等）の支援や、体験学習等を行う。土曜日に小学校施設を使用し、運営は各小学校区に設置した実行委員会で行い、元教員や大学生、地域のかたがスタッフを務める。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

▲わらび学校土曜塾（写真は東小学校区）

3 音楽によるまちづくり

・予 算 額：205 万円
・事業概要：
　音楽を中心とした蕨市の芸術文化の振興と、その推進を図るとともに、音楽により蕨のまちの魅力を発信することで賑わいを創出し、蕨市のイメージアップを図ることを目的とする。平成 29 年度は「蕨市民音楽祭の開催」、「音楽関連情報の発信」、「小･中学校への音楽家の派遣」を予定。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

◀昨年市民会館で開催された蕨市民音楽祭

基本目標Ⅲ どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実

1 市民体育館耐震補強等工事

・予 算 額：2 億 7,210 万 5,000 円
・事業概要：
　市民体育館（北町コミュニティ・センター）は、災害時の避難施設であることから、防災施設としての安全性の確保はもとより、利用者の安全性及び利用環境を向上させるため、市民体育館を含む北町コミュニティ・センター施設の耐震補強及び一部設備改修を実施する。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

▲主競技場（写真）、卓球場、格技場、相撲場、弓道場、ランニングコースを備える蕨市民体育館は市民の健康づくりとスポーツ振興の拠点。

2 錦町スポーツ広場の人工芝化

・予 算 額：2 億 5,067 万 2,000 円（スポーツ振興くじ助成金・6,800 万円）
・事業概要：
　より多くの市民の利用を図り、スポーツ・レクリエーション活動を通した健康づくりや生きがいづくりへの関心を高めるため、錦町スポーツ広場の人工芝化を図る。
　平成 29 年度は人工芝化のほか、防球フェンス等を整備する改修工事を実施する。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

▲広さ 4,685 平方メートル（サッカーコート約 1/2 面分）の錦町スポーツ広場

3 スポーツ施設のリニューアルオープンイベント

・予 算 額：150 万円（スポーツ振興くじ助成金・80 万円）
・事業概要：
　市民体育館の耐震補強等工事及び錦町スポーツ広場の人工芝化の改修工事が竣工するにあたり、リニューアルオープンイベントを実施する。
　イベントはスポーツ教室などを開催し、施設のＰＲや市民のスポーツ活動の推進を図る。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

4 公共スポーツ施設予約システムの充実

・予 算 額：39 万 7,000 円
・事業概要：
　施設に足を運ばなくてもインターネット上で空き状況の確認や予約登録等が 24 時間行える予約システム。平成 29 年度は市民体育館を追加し、更なる住民サービスの向上及び利用率のアップを図る。
（担当＝生涯学習スポーツ課）

◀27 28年度に富士見公園内野球場と庭球場、山荘の予約が可能に。